

令和5年度全国学力・学習状況調査における

北九州市立 中央 中学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和5年4月18日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語、数学、英語）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、数学、英語）

教科に関する調査（国語、数学、英語）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

(2) 生徒質問紙調査

生徒質問紙調査

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 教科に関する調査結果の概要

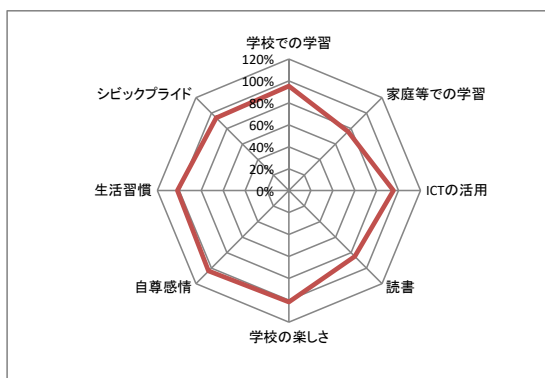
(1) 全国・本市の学力調査（国語、数学、英語）の結果

本年度の結果	国語		数学		英語	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	10.3	69	7.3	49	6.8	40
全国	10.5	70	7.6	51	7.7	45

(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	言葉の意味など、基本的な問題に関しては全国平均と同程度であり、定着が窺える。 一方で、根拠を明確にして考える問題に課題がみられる。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	2- 「落胆する」の意味として適切なものを選択する	
	努力が必要な問題	4三 現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く	
数学	全体的な傾向や特徴など	データの活用に関する問題は、全国平均と比べても上回っており、定着が窺える。 一方で、説明や証明などの記述問題では無解答率も高く、課題がみられた。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	7(1)1961年～1975年の四分位範囲を求める	
	努力が必要な問題	6(3)はじめの数にかける数がいくつ、たす数がいくつであれば、計算結果はいつでも4の倍数になるかを説明する	
英語	全体的な傾向や特徴など	「聞くこと」に関しては、全国平均との差は小さく、比較的定着している。 一方で、「書くこと」に関しては全国平均との開きが大きく、課題がみられた。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	3 パーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを説明する	
	努力が必要な問題	8(2) ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く	

4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> ・「生活習慣」や「自尊心」、「学校の楽しさ」といった項目に関しては、全国平均を上回っている。 ・「家庭等での学習」が、全国平均を大きく下回っている。宿題等だけに限らず、AIドリルの積極的な活用や、学習習慣定着のための取組「自学ノート」を今後も継続したい。 ・「地域に関する項目」もわずかに全国平均を下回っているため、アフター・コロナの時代になり、積極的に地域に関わる取組を推し進めたい。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

家庭学習の時間が少ないため、今年度より始めた「自学ノート」の取組を、学習委員会と連携して推し進める。

② 家庭生活習慣等に関する取組

基本的な生活習慣は身につけている。地域に出て活動する時間が増えるよう、呼びかけを行う。学校でも紹介する。中学校の定期考査期間に合わせ、小学校でも「家庭学習週間」を実施している。